

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

令和7年4月9日発行

No.1

挨拶

校長 菅原 利晃

お子様のご入学・ご進級おめでとうございます。

附属札幌中学校は、4月8日に始業式、本日に入学式を無事に終え、全校生徒 332 名、教職員 39 名でスタートいたしました。本年度も、本校に通う子どもたちのために、教職員一同、一丸となって精一杯努力して教育にあたる所存です。どうぞ、保護者の皆様の温かいご理解と、ご協力、ご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



式辞

日ごとに春の訪れが感じられるこの佳き日に、北海道教育大学附属札幌中学校に入学を許可された 112 名の皆さん、ご入学おめでとうございます。

来賓の方々、ご多用の折、ご臨席賜り誠にありがとうございます。常日頃より、ご支援・ご協力をいただいていること、心より感謝申し上げます。この三月まで小学生だった皆さんですが、今日から中学生になります。きっと期待と不安で胸をふくらませていることでしょう。心からお祝いの気持ちを伝えたいと思います。

附属札幌中学校は、79 年の長い伝統を持ち、これまで 9409 名の卒業生を輩出してきました。「清新」「進取」「斉(せい)正(せい)」「親和」という四つの目標、すなわち、清く正しく、積極的に、礼節を重んじ、仲間を大切にするという志を胸に、数多くの先輩たちがこの学校で育って行きました。皆さんの 3 年間で豊かな学びと出会いに満ちた日々となるよう、心から期待したいと思います。

ところで、皆さんは、「大地讃頌」という歌を知っていますか。先日行われた、本校の卒業式でも全員が心を合わせて歌いました。本日も、式歌として披露されます。皆さんも入学後歌う機会があると思います。この「大地讃頌」という歌は、実は、「土の歌」という全七楽章の最後の曲です。作詞家の大木(おおき)惇夫(あつお)さんは、広島生まれで、戦争について、故郷について、自分の思いをこの歌にこめたものと言われています。町が破壊される戦争の悲惨さ、平和を求める心、二度と戦争を起こさないという誓い、母なる大地への感謝など様々な思いが込められています。今年はちょうど昭和 100 年になります。戦後で言うと 80 年という年になります。皆さんは、80 期生ですが、それが同じ数字であるということに運命的なものを感じませんか。ただ、戦争、そして平和というと、遠い昔のことで、直接的には関係がないもの、というふうに考えてしまうものと思います。ですが、例えば、今も、世界の各所で 紛争や戦争が続いているところがあります。日本もそれに直接、あるいは、間接的に関わったりすることもあります。いま、われわれが平和な生活を享受し、平穏に暮らすことができるのも、先人達の平和な世の中を築くための努力、平和への祈りと願いが絶え間なく続いてきたからにほかなりません。

では、例えば中学生に、たった一人の人間に何ができるというのでしょうか。なにもできないのではないかと思いませんか。ですが、「大地讃頌」に示されているように、平和を願うことはもちろんですが、未来に向けて、自分の成長をめざし、他者への感謝を怠らないということ、そこから始めることが大切なのです。

第一楽章に

種子(たね)をはぐくむ土こそは

種子をまく者の夢だ 望みだ

とあります。自分と、さらには世の中の「望み」を育てることが大切なのです。

ただ、そこには、

農夫らの楽しみの種子

悲しみの種子

とあるように、新しい中学校での生活では、楽しいことだけではなく、わからないことが多いかもしれません。授業が難しいこともあるかもしれませんし、友達との関係に悩むこともあるかもしれません。そのようなときは、この歌のように、自分を支えてくれるものに頼り、感謝の気持ちを持ち、力を合わせていけたら、必ず素晴らしい日々を送ることができ、明るい未来を切り開いていくことができると思います。

本校は「共生」「共創」の学びの場です。ぜひ、人に頼ってください。そして、頼りにされてください、感謝し、感謝されてください。ともに助け合い、みんなで一緒に成長していきましょう。

改めて、皆さんの入学を心からお祝い申し上げます。この附属札幌中での3年間の学びにおいては、教科の学習、総合的な学習の時間、藤(ふじ)華(はな)祭という学校祭など、皆さんが常識にとらわれない発想力を生かし、伸ばす場が沢山用意されています。皆さんの3年間の学びが豊かな発想にあふれ、心動かされるものになるように祈っています。

保護者の皆様、お子様のご入学まことにおめでとうございます。心からお祝いの気持ちをお伝えしたいと存じます。私どもは微力ではありますが、お預かりしたお子様が、たくましく成長するよう、全力を尽くしてゆく覚悟であります。お子様が自分の力でこれからの人生を生き抜く力をつけられるよう、学校と家庭が手を携えて歩まなくてはならないと考えております。どうぞ、本校の教育にご理解を頂き、ご協力、ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びになりますが、新入生の皆さんの充実した中学校生活と健やかな成長を祈念し、式辞といたします。

「学び合い」の更なる充実

副校長 岩淵 浩憲

思えば、約 20 年前、私が本校に教員として着任した7年間の在職期間に、生徒自身が「学び」を進めるための心の拠り所となるものとして「学びの信条」というものを自ら考えていました。「学びの信条」は、その年ごとに学級会や全校集会を経て考えられていました。「学びの信条」を考える上での中心は、やはり「学び合い」をいかに充実させていくかということであり、その中で、生み出された信条の一つが玄関前の階段の壁に掲示されている「つながり」というものでした。本校は今も昔も変わらず「学び合い」というものを、生徒とともに大切にしてきた学校であるということを是非、知っていただければと思います。



昨年度は、コロナウイルス感染症の影響により様々な活動に制限がかけられた 4 年間によって、一時、見えにくくなった「学び合い」の大切さを、改め見つめ直すとともに、「学び合い」がどの授業においても展開されていることを、本校の「強み」「魅力」として発信していく機会とすることができました。

今年度は、本校の「強み」「魅力」である「学び合い」を、日常の授業を中心としながらもあらゆる場面において生徒、教員の全てが意識化され展開されていくという学校をつくっていきたいと考えています。

保護者の皆様におかれましても、是非、PTA活動や後援会活動をとしまして、本校の生徒の「学び合い」がより充実し、生徒が成長できますよう支えていただきたく存じます。

1年間どうぞ、よろしくお願いいたします。

【令和 7 年度附属札幌中学校教職員】

校長 菅 原 利 晃
副校長 岩 渕 浩 憲
特別支援学級教頭 佐 田 利 典
主幹教諭 小川原 周 太（英語）
特別支援学級主任 菅 原 祐 司（特別支援）
養護教諭 小山内 日 和

○第一学年

主任 A組 高 橋 翔 太（国語）
B組 飯 嶋 孝 行（保健体育）
C組 室 永 瑞 貴（理科）
D組 鈴 木 理 久（特別支援）
岩 本 和 馬（数学）
鹿 内 法 子（技術・家庭）
講師 ゲッツ 秀 子（英語）
小 林 和 久（社会）
横 田 尚 也（特別支援）
芦 田 燎（特別支援）
木 下 知 紀（特別支援）

○第二学年

主任 A組 山 下 彩（音楽）
B組 古 川 航 也（数学）
C組 稲 吉 隼 人（社会）
D組 品 田 由 実（特別支援）
柏 敬 太（英語）
仲 鉢 大 地（理科）
講師 鳴 海 あゆ子（国語）

○第三学年

主任 A組 田 口 祐 弥（社会）
B組 阿 部 永（美術）
C組 本 間 湊（美術・家庭）
D組 鈴 木 日 菜（特別支援）
小笠原 太 郎（国語）
藤 谷 明日香（保健体育）
講師 橘 葉 子（数学）
土 井 知 也（理科）

専 門 員 大久保 康 徳
事務補 飯 田 由 佳
校務補 平 野 裕 美
校務補 高 橋 里 美
用務員 金 巻 正 志
スクールカウンセラー 小 沼 豊
特別支援教育相談員 益 子 香 織
大 坂 紘 子

【新任の教職員の紹介】

今年度も新しく着任した 10 名の教職員を迎え、新たな気持ちで教育活動を推進していきます。今後ともよろしく
お願いいたします。

菅原 利晃	校長	国語科	北海道教育大学札幌校教授
古川 航也	教諭	数学科	東月寒中学校より
飯嶋 孝行	教諭	保健体育科	向陵中学校より
鈴木 理久	教諭	特別支援	市立札幌豊成支援学校中学部より
鳴海あゆ子	講師	国語科	北海道教育大学教職大学院より
土井 知也	講師	理科	北海道大学大学院より
芦田 燎	講師	特別支援	北海道教育大学教職大学院より
木下 知紀	講師	特別支援	北海道教育大学教職大学院より
大久保康徳	専門員		北海道教育大学監査室長より
金巻 正志	用務員		

本校からの御協力をお願い

例年、年度初めにお伝えしておりますが、以下の内容について改めて保護者の皆様に御確認いただき、御協力をお願いいたします。

本校行事、PTA活動への参画について ～共にあゆむ姿勢を大切に～

本校では、「共創の学校」の理念を大切にし、互いに学び合い、高まり合うことができる場としての学校を目指しています。生徒の学びの姿を中心とし、保護者と教師が同じ方向に向かって子どもたちの成長を見守っていきたいと願っております。お忙しいとは存じますが、学校で行われる様々な活動に積極的に出席していただければ幸いです。保護者と学校が共にあゆむ姿勢を大切にする本校行事、PTA 活動への参画を今年度もお願いいたします。

なお、本校では安全管理の徹底のため、来校者には事務室にて入校手続きをお願いしております。保護者の皆様につきましては、入校証の提示によってその手続きを省かせていただいております。行事や PTA 活動において御来校の際には、入校証を忘れずに御持参ください。

保護者連絡ツール「tetoru」について

本校では保護者連絡ツール「tetoru」を活用し、お子様の欠席・遅刻等の連絡、緊急時等の連絡手段はすべて「tetoru」を利用して行っております。また、学校だより等のお便りの発行につきましても、いわゆる紙ものでの配付を少なくし、「tetoru」を利用して電子データで配信しております。お子様が



欠席または遅刻をする場合、8時20分までに連絡ツール「tetoru」で保護者の方から学校へ御連絡ください。特に本校は広域通学ということもあり、生徒の安全管理を考えますと始業時の登校状況の確認が必要です。朝のお忙しい時間帯とは思いますが、御理解と御協力をお願いします。なお、この時間が過ぎた場合につきましてはお電話で御連絡ください。また、従来通りお電話での連絡も承りますので、御家庭での状況に合わせて御使用ください。

なお、お子様が体調を崩したときなど、学校から早退しなければならない場合につきましては、保護者の方にお迎えをお願いしております。確実に保護者の方と連絡が取れるよう「家庭環境調べ」の保護者の連絡先につきましては、携帯電話等の番号を記載いただければ幸いです。

職員会議・研究日について

基本的に職員会議を月に1回、また、研究日を毎週水曜日に設定しております。特に研究日では、生徒の成長につながる授業や教育課程のあり方などについて全教員が議論を交わし、日々の授業に生かしています。教育研究校である本校の研究推進の中核となる時間となっております。



これらの会議は全職員が集って行っておりますので、毎年、緊急時以外の電話のお取り次ぎは控えさせていただくようお願いしております。保護者の皆様におかれましては、趣旨を御理解の上、電話は御遠慮ください。どうぞ御協力をお願いいたします。なお、職員会議日および研究日の日付につきましては、学校だよりや月行事予定表で御確認ください。

個人情報ポリシーに関して御理解・御協力を

生徒および保護者の方々の権利利益を保護するために、「個人情報の保護に関する法律」および関連政省令、指針等に基づき個人情報保護に向けて取り組んでいます。個人情報につきましては、その使用目的の範囲内で収集し、適正な管理と保護に努めておりますことに御理解ください。また、以下の点につきまして御協力をお願いいたします。

研究紀要、学校だより、学年だより、ホームページ等における顔写真の掲載について

本校は研究推進校であり、生徒たちがよりよい学びを進めるための研究に取り組むことが使命の一つとなっております。研究紀要の発行などを通じて全道・全国に発信しておりますが、この時、研究成果を示すために、生徒たちが真剣に学ぶ姿を写真で掲載しております。また、この写真は、学校だよりやホームページ上にも転用されます。代表生徒の作文や、各種大会およびコンクールの結果報告等も含め、生徒たちの学ぶ姿、活動する姿が掲載されることを御承知ください。

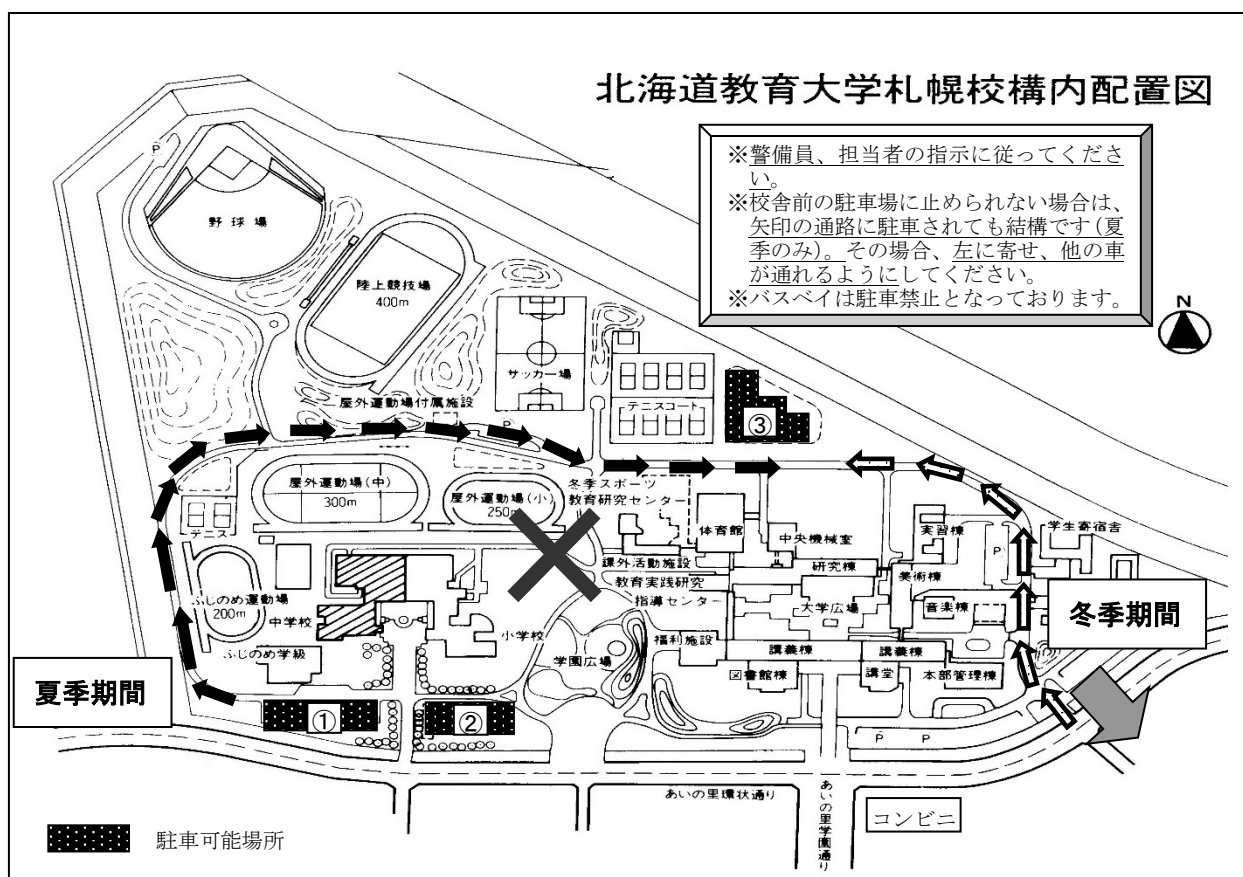
なお、学年だよりでは、生徒たちの作文を写真付きで掲載させていただく場合があります。学年だよりは外部には配付せず、該当学年の御家庭にのみ配付するものです。御理解いただければ幸いです。

個人情報に関わる本校の方針と掲載の御依頼をさせていただきましたが、様々な御事情により、顔写真の掲載等に不都合な御家庭がありましたら、主幹教諭（小川原）まで、御連絡いただきますようお願い申し上げます。

本校駐車場の利用について

保護者の方が本校に來校される場合、多くの方が自家用車を使用されています。全校行事や小学校と行事が重なるときなどは駐車場が混雑します。夏季期間（積雪前）の駐車場の利用について以下のようにお願いいたします。

- 警備員や係員の指示に必ず従ってください。
- 図の①、②の駐車場がいっぱい場合は ➡ に沿って通路の左側に寄せて縦列駐車をお願いします。
くれぐれも左右両側に駐車しないようお願いします（両側に駐車すると進めなくなります）。
- 縦列駐車がいっぱいになった場合は、大学テニスコート横の③の駐車場を利用してください。
- お帰りの際は矢印の方向に一方通行でお進みください。
- X印及びバスベイには進入・駐車しないようお願いいたします。



冬季期間（積雪時）は、➡の部分には通行できません。

そのため、⇨の部分を通して③に御移動いただき、お帰りの際も⇨の逆方向へ御移動ください。
ただし、⇨に沿って駐車することはできませんのでご注意ください。

4月の行事予定

日(曜日)	行事等の予定	下校バス時刻(予定)
8(火)	新任式・始業式	(2年)麻14:00【優】栄14:12【路】 (3年)麻15:40【優】栄15:46【路】
9(水)	第80回入学式	(2・3年)16:20
10(木)	【研究日】	16:10
11(金)	3年生学力テスト／ジャージ受取(1年生) 委員・専門局員選出	16:20
12(土)	※部活動不可	
13(日)	※部活動不可	
14(月)	全学年授業参観・学級懇談会	14:10
15(火)	【職員会議】全学級写真撮影(全学年)／委員会・専門局会(三役決め)	15:10
16(水)	【研究日】幹旋教材販売(朝) 全国学力・学習状況調査質問紙調査(3年生)	16:10
17(木)	全国学力・学習状況調査(3年生)	16:20
18(金)	前期承認式／委員会・専門局会 色覚検査(1年・希望者のみ)	16:20
19(土)	※部活動不可	
20(日)	※部活動不可	
21(月)	教育相談①／色覚検査(1年・希望者のみ)	16:20
22(火)	教育相談②／色覚検査(1年・希望者のみ)	16:20
23(水)	【研究日】委員会・専門局会／尿検査2次	16:10
24(木)	合同体位測定(全学年ジャージ登校)／教育相談③	16:20
25(金)		16:20
26(土)	午前:部活動結成集会/部活動 午後:PTA・ふじづる会総会/PTA学年委員会 PTA常務委員会/PTA・ふじづる役員会	(1年)麻11:09、11:39【路】栄11:36【路】 (2・3年)麻12:00【優】栄12:11【路】
27(日)	※部活動不可	
28(月)	委員会・専門局会／	16:20
29(火)	昭和の日	
30(水)	【研究日】	16:10